

[記入例]

様式第4の口 (第4条、第5条関係)

屋内貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		実験用薬品の保管					
建築物の構造	階数	1	建築面積	100 m <sup>2</sup>	延べ面積	100 m <sup>2</sup>	
	壁	延焼のおそれのある外壁	ブロック造	柱	鉄骨造	床	コンクリート造
		その他の壁	ブロック造	はり	鉄骨造	屋根又は上階の床	スレート造
	窓	特定防火設備である防火戸	出入口	特定防火設備である防火戸	階段	—	軒高 階高 3 m —
建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造		階数		建築面積	m <sup>2</sup>	延べ面積	m <sup>2</sup>
		建築物の構造概要					
架台の構造		鉄骨造					
採光、照明設備		白熱電灯6灯					
換気、排出の設備		ベンチレーター2基					
電気設備		点滅器を屋外に設置し、屋内配線は金属管工事とする。					
避雷設備		JIS A4201 による突針1本					
通風、冷房装置等の設備		なし					
消火設備		第5種 (粉末消火器 6kg) × 4					
警報設備		自動火災報知設備					
工事請負者住所氏名		野田市宮崎〇〇-〇 ××設備(株) 消防 太郎 電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。

2 建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。